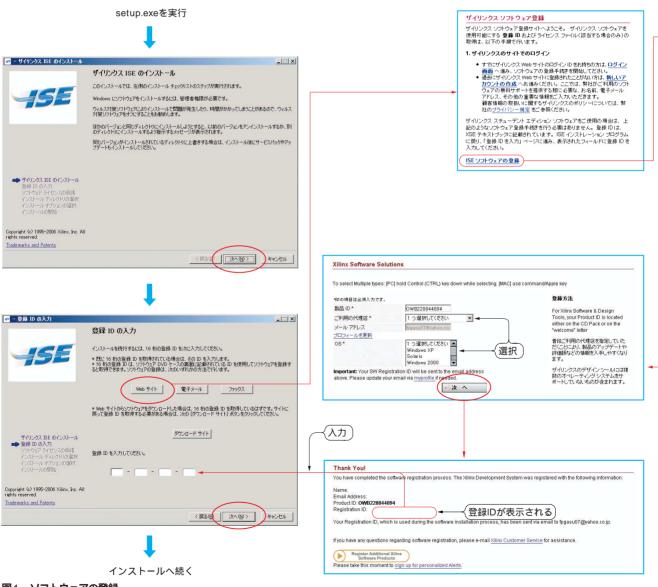
Appendix ISE WebPACKのインストール

松本康明

ここではISE WebPACK 9.1iのインストール手順と、ISE WebPACKを最新版にするサービス・パック、ISE WebPACKで使用できるIPコアを最新版にするIP update のインストール手順について説明します. (筆者)

ISE WebPACK 9.1i をインストールするには,表1の条件を満たしているパソコンが必要です.また,インストール時には,そのパソコンの管理者(Administrator)権限が必要です.インストール時には,Xilinx社のWebサイトにアクセスするので,インターネット環境も必要になります.



● ISE WebPACK本体のインストール

(1)インストーラの起動

本誌付属 DVD-ROM をパソコンにセットし, soft¥ise¥ise91iフォルダを開きます.その中にある「setup.exe」をクリックすると, インストーラが起動します(図1).

最初の画面の説明を確認し,[次へ]ボタンをクリックします. 登録IDの入力画面では,[Webサイト]ボタンをクリックします.するとWebブラウザが立ち上がり,Xilinx社のソフトウェア登録サイトが開きます.「ISE ソフトウェアの登録」をクリックします.

サインイン画面になるので, Xilinx 社のアカウントを持っていたら, ユーザーIDとパスワードを入力してログインします.持っていなければ、アカウント作成 Tボタンをクリックします.

表1 ISE WebPACK の動作環境

OS	Windows 2000(SP2 以降) Windows XP Professional
	Red Hat Enterprise Linux 3/4 ws(32ビット版)
ハード・ディスク	4G バイト以上の空き容量(インストールのみ)

Windows Vistaでは動作しません

(2)アカウントの作成

Xilinx 社のアカウントを持っていない場合は,アカウントの作成を行います.

アカウントおよびパスワードの作成画面では,必要事項を入力し[アカウント作成]ボタンをクリックします.すると指定したメール・アドレスに「Xilinx Registration: Account Activation」というタイトルのメールが届きます. Xilinx 社から

